

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	小林興業株式会社					
代表者名	氏名	小林 智	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県安曇野市穂高有明7534-1					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	24 金属製品製造業				
主たる事業の概要	光学機器部品、半導体関係部品、デジカメ部品の製造業					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	347.76	330.25	296.09		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	629.18	619.74	535.24		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	3		3		
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	長野県安曇野市穂高有明7534-1 穂高工場 閲覧時間9：00～17：00 連絡先 0263-83-8117
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

当社は、安曇野の自然豊かな環境に恵まれた工場で、光学機器関係の各種精密部品を製作しております。世界経済のグローバル化が進む中で、変化に迅速に対応できる企業として、新分野の開発にも積極的にチャレンジし、クリーンなイメージを維持しつつ、環境にやさしい企業を目指して、地域社会に貢献できるよう努力いたします。

行動指針

1. 私たちは、原材料の投入から製品が完成するまで全ての工程を、補助材料はもとより廃棄物に至るまで、分かり易く分析し、全ての素性を明らかにします。さらに環境方針に基づき、内外の課題を明らかにしつつ、最重要課題を特定して、活動計画から実施結果に至るまで、トップマネジメントによるレビューを行いつつ、環境マネジメントシステムの構築に努めます。

2. 環境に関する国内法規制及び顧客の要求事項を順守し、法に従って実施する事はもとより、技術的・経済的に可能な範囲で、P-D-C-Aを回しながら継続的な改善活動を推進し、環境保全に取り組みます。

3. 当工場は、変化している内外の課題を的確に捉え、次の項目について優先的に活動を展開して参ります。

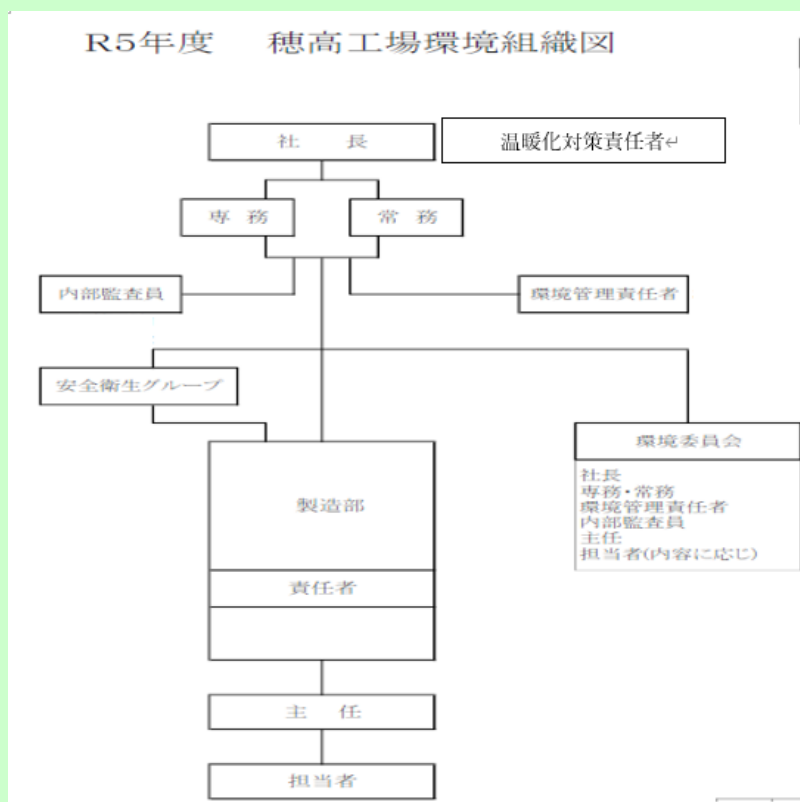
① 廃棄物の分別によるリサイクル化の推進

② 変化している内外の課題を分析し個々の目標を立案しP-D-C-Aをまわしてスパイラルアップを目指す

③ 工場敷地に保有する自然林を整備・育成・植栽し、公園工場を目指しつつ二酸化炭素吸収による地球温暖化防止に貢献する

4 全従業員に環境方針及び環境保全活動の重要性を教育し周知させると共に、QC的思想を取り入れながら、全従業員の力量向上を目指します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

ISO環境マネジメント会議 年2回程度開催

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	629.18	t-CO ₂	売上高	400.57	単位	百万円
2021年度	調整後排出量	629.18	t-CO ₂	基準原単位	1.57	t-CO ₂ /	百万円
目標年度	目標排出量	619.74	t-CO ₂	目標原単位	1.55	t-CO ₂ /	百万円
2022年度	目標削減率	1.50	%	目標削減率	1.50	%	
目標設定に関する説明	エネルギーの合理化に関する法律(省エネ法)に基づき、エネルギー使用量の低減を図り、1年で1.5%低減することを目標とする。照明のこまめな消灯、LEDへの設備入替を行う。						
第一年度	排出量	535.24	t-CO ₂	売上高	500.60	単位	百万円
	削減率	14.93	%	原単位	1.07	t-CO ₂ /	百万円
2022年度	調整後排出量	535.24	t-CO ₂	原単位削減率	31.84	%	
	削減率	14.93	%				
排出量等の増減理由	設備の更新、稼働時間の見直しを行い、空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策を行ったことで大幅な排出量の削減が達成できた。						
第二年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	売上高		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
—年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
— 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380701	不要な場所の消灯	2022	1	2022	1.5
2	エネ起	380752	LEDの導入	2022	2.3	2022	2.3
3	エネ起	330299	空気調和設備、換気設備に係るその他の削減対策			2022	50
4	エネ起	310400	エネルギーフローの管理			2022	10.2
5	エネ起	310400	月使用量、月負荷変動			2022	20.5
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	629.18	3	535.24				
合計	3	629.18	3	535.24				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	3	3		
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2003～
	名称	ISO14001に基づいた環境管理活動を展開	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄